

「チーム南小」職員紹介 No.3

* 敬称略

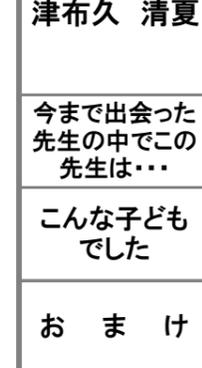
 <p>おおいで えつこ 大出 悦子</p>	<p>1年2組の上野智章先生が、「さすが上野先生。」とクラスや南小学校の子どもたちに言われるように、上野先生を一对一で1年間、直接教えて育てる「初任者研修指導教員」が大出悦子先生。2年前に一度退職し再任用で、真名子小学校と本校の勤務です。本校は毎週木曜日。</p> <p>今まで出会った先生の中でこの先生は...</p> <p>思い出深い先生ばかりです。特に高校3年時の担任・W女史は、「万葉集」について独自の解釈で興味深い話をなさいました。教師を目指す友だちが多かったので、W女史の教師に対する思いや「大丈夫よ。」の言葉には励まされました。</p> <p>こんな子どもでした</p> <p>おてんばでしたが、ボール運動が苦手な小学生でドッジボールは逃げてばかり。中学校は軟式テニス部に所属するも生徒会活動に夢中でした。高校時代は新聞部。大学では音楽サークルに入り定期演奏会に向けて練習にいそしみました。</p> <p>おまけ</p> <p>大学卒業直前のある日、掲示板に私の名前が。担当の教授から単位不足で卒業できないとの一言。あわてて学生課で確認。なんと大きな間違いだったことが分かりました。無事に卒業できました。冷や汗びっしょりの日でした。</p>
--	--

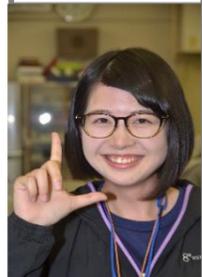
 <p>ふくい たいすけ 福井 泰佑</p>	<p>4年1組の担任です。また、本校の子どもたちが、集団生活のルールを守り規則正しい日々を過ごせるように、学校全体をコントロールする児童指導主任です。朝の体力づくりや放課後の課外活動の中心となる先生です。バイクや車の運転が大好きで、日本の素晴らしさや人の温かさを発見する旅をしに。</p> <p>今まで出会った先生の中でこの先生は...</p> <p>前任校と一緒に働いた先生。熱血指導で真面目な性格。どこか抜けていて憎めない。毎日遅くまで授業や子どもたちへの指導についてうまくいったことや失敗したことを語り合いました。勤務校が離れても語り合える大切な仲間です。</p> <p>こんな子どもでした</p> <p>小学校時代はミニ四駆とバス釣りに夢中。ミニ四駆は速く走らせるためにまず改造。最後は缶スプレーを使って塗装にこだわりました。両親からは、部屋がくさい、床が汚れると言われながらもお気に入りのマシンを完成させました。</p> <p>おまけ</p> <p>仲間と四国一周ツーリングに。香川では閉店後の店でうどんを食べ、徳島ではお通路さんの宿に無料で泊めさせてもらい、高知では四万十川（しまんとがわ）の上流にキャンプ。愛媛ではたこ焼きをごちそうしてもらいました。</p>
--	---

 <p>さくらい きんいち 櫻井 欽一</p>	<p>アルミ缶置き場を作ったり、駐車場の整地や樹木のせん定をしたり。校庭や校舎裏の除草をしたり、調子の悪い遊具や動きの悪くなった扉を修理したり。技能員の櫻井欽一先生の仕事は数知れず。リサイクル品の整理、給食の準備・後片付け、発送文書の発送と回収、銀行の往復...。趣味もバドミントン・ゴルフ・野菜作りなどなど。</p> <p>今まで出会った先生の中でこの先生は...</p> <p>「生きている限りたくさんの人々と交流することが一番」と教えてくれる友人がいます。ゴルフを始めたきっかけがこの一言。心と体の健康のために怪我に気をつけて、楽しくプレイして多くの人々と幅広く接するように心がけています。</p> <p>こんな子どもでした</p> <p>全く練習もしないで、小学校1年生から6年生までの6年間、校内持久走大会で1位をとり続けました。家が農家だったので、家の手伝いをするうちに、長い時間体を動かして続ける力、持久力がついたのではないのでしょうか。</p> <p>おまけ</p> <p>20歳の頃、自衛隊に入隊し北海道の千歳や旭川で2年半過ごしました。その間に、訓練のために機関銃や自動小銃、拳銃、迫撃砲を撃ったことがあります。また、重い荷物をしょって一晩中広大な大草原を歩き続けたこともしばしば...</p>
--	--

 <p>さかもと まりな 坂本 真理菜</p>	<p>5年2組の担任です。学年主任の伏木麻理子先生と一心同体。今年も、体育的な行事や活動(運動会や持久走大会など)の企画・運営をする体育主任として大活躍。なでしこ南小のエース・ストライカー。体力作り(南タイム)の際、朝礼台から子どもたちの心を揺さぶるような声援を送ります。</p> <p>今まで出会った先生の中でこの先生は...</p> <p>子どもに対する熱意を感じる先生でした。「こんなところまで見てくれたの。」と思うくらいの観察力。そこを大げさなくらい賞賛してくれた。おかげで、私は自信を持つことができました。今、そんな先生を目指しています。</p> <p>こんな子どもでした</p> <p>幼稚園児から小学生までは恥ずかしがり屋。中学生から高校生までは、「先生になりたい」という夢をもち部長を務めたりサッカーに打ち込んだり。大学生の時は友人と旅行に行ったり流行の食べ物を食べたり。4年間で10キロ太った!</p> <p>おまけ</p> <p>ある日の夜農道を運転中、大きな穴ぼこでパンク。あとから来た5台の車も大きな穴ぼこでパンク。6台のレッカー車が来ました。もう一つ昨年の長縄大会が心に残っています。長縄大会に熱が入りすぎて緊張MAX。ごはんがのどを...</p>
--	--

 <p>さがら きよひと 相良 清仁</p>	<p>「チーム南小」の最高学年である6年1組の担任でもあり、学年行事を企画・運営する学年主任でもあります。学年を組んで2年目の小向菜月先生や6年生の子どもたちと力を合わせて、「チーム南小」が素晴らしいチームになるように努力しています。「ピンチはチャンス」「満塁には点が入らない」が口癖。</p> <p>今まで出会った先生の中でこの先生は...</p> <p>高校1年の時の担任の先生。硬式野球の練習で体力がもたず、勉強がおろそかになりがちに。「野球部なんだから、左手でボールを握りながら右手で勉強をすれば、気合いが入ってできるだろう?」と。「強い意志をもって」とアドバイス。</p> <p>こんな子どもでした</p> <p>実家が酒屋。小さい頃は、ビールケースや段ボールで常に何かを作っていました。本物のレジスターでお店屋さんごっこも。あの頃は、6年間ずっと「生き物・花係」で、中目ドラゴンズの帽子をかぶったドラゴンズ・ファンでした。</p> <p>おまけ</p> <p>小学校の時に友達の家のある坂道を、猛スピードで駆け下りる遊びをしていました。降りた勢いのまま右折した先の真ん中に「止まれ」の看板が。看板に正面衝突して顔面を強打しました。これを聞いた家族は「止まったじゃん」</p>
--	--

 <p>つぶく さやか 津布久 清夏</p>	<p>平成27年4月から今年の8月まで、第一子と第二子の出産・育児のために休暇をとっていました。8月25日から3年2組の担任として、南小学校に職場復帰します。ここで本人から一言「現在中学3年生が小学3年生の時に担任をしました。今年で5歳、3歳になる2人の子供がいます。母親としての視点を持ちながら教育活動を行なっていきたいと思えます。」←津布久清夏先生は写真左じゃありませんよ</p> <p>今まで出会った先生の中でこの先生は...</p> <p>初任の時に同じ学校で勤務したO先生が忘れられません。常にアンテナを高く張り、子供の目線と同じ高さで物事を考える先生でした。今でも「O先生だったらどうするかな...。」と考えます。私にとって教師の原点です。子供と共に成長できる教師になりたいと思っています。</p> <p>こんな子どもでした</p> <p>私が生まれた地域は雪が滅多に降らない田舎町です。一年に数回しか降らない雪に感動し、食べてみたい衝動に駆られました。ランドセルを背負いながら口を大きく開けて歩いていたら、側溝にはまり大怪我をしました。帰宅した小学校高学年の娘(私)をみた母はあきれていました。</p> <p>おまけ</p> <p>大学時代に盗撮の被害に。盗撮に気付いた私は相手の腕をつかみ交番まで連れて行こうと。途中で腕を振り払い逃げられそうだったので、はいていたハイヒールを脱ぎ捨て再び犯人を捕まえて交番に送り届けました。警察官に「警察官にならないか。」とお誘いをうけました。交番で食べた大福の味が忘れられません。</p>
--	---

 <p>こむかい なつき 小向 菜月</p>	<p>6年2組の担任です。学年主任の相良清仁先生と力を合わせて、6年生が“頼れる大黒柱に”なるように。今年は教員になってはじめて卒業式で卒業生を送り出します。また昼休みの後に子どもと先生が、スムーズに清掃ができるように清掃場所を考えたり、清掃に係る大切な連絡をしたりしています。</p> <p>今まで出会った先生の中でこの先生は...</p> <p>小学校5・6年生の時の担任の先生です。40人くらいの学級。一人一人と向き合ってくれる素敵な先生。いろいろな遊びも提案してくれる先生。本気のかくれんぼなど、楽しい思い出をたくさん残してくれました。</p> <p>こんな子どもでした</p> <p>小学生の時は、するめを木の棒にくくりつけてザリガニをとったり、崖のようなところを登って山の上から卒業式の言葉を大声で練習したり。小学校卒業する時、彫刻刀で校庭の木に名前を彫りこっぴどく叱られたのを覚えています。</p> <p>おまけ</p> <p>クリスマスの一週間前に通販で「電子メモ帳」を注文しました。届いたのは、なんと「電子メモ帳用カバーシート」でした。これは自分と家族へのクリスマス・プレゼント。みなさん、ネットでの買い物は隅々まで確認が必要ですよ。</p>
--	---

 <p>おだ いくよ 小田 郁予</p>	<p>4年前から、学校支援ボランティアとして、子ども達の学びや活動を多岐にわたって支援しています。静岡県内の私立高校および栃木県立高校の英語科教師の経験があります。現在、東京大学大学院教育学研究科に在籍し、「理想的な教師や教師集団」について研究なさっています。</p> <p>今まで出会った先生の中でこの先生は...</p> <p>高校の世界史の先生。世界中を旅行したときの話を聞かせてくれました。「好きなことにどっぷりつかると、とつてもかっこいいなあ。」と強く感じました。今、私が研究を続けているのはその先生に対するあこがれかも知れません。</p> <p>こんな子どもでした</p> <p>おもちゃの「シルバニア・ファミリー」が大好きで、よく“ごっこ”遊びをしました。私のシルバニアの村では、いつもいろいろな事件が発生。村の動物たちは常にドタバタ。一応何とか村の生活は成立。今の自分の生活と同じかも。</p> <p>おまけ</p> <p>私は、「相手の気持ちを理解して助け合う仲間ってどんな仲間だろうか。」ということの研究をしています。常に真剣・全力・元気・笑顔で、子どもたちの学習の支援、先生達の仕事の支援をがんばります。とにかくがんばります。</p>
--	---